



## 第37期 事業報告書

平成17年4月1日～平成18年3月31日

# Mobile Space Frontier



代表取締役社長 長妻 貴嗣

## モバイルスペースを通じて、 資源循環型社会の実現を目指します。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当社第37期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の営業の概況についてご報告申し上げます。

### 第37期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の業績について

当期の売上高は、17,473百万円（前期比4.3%増）となりました。前期の新潟県中越地震による仮設住宅の大型建設受注などの特需を除くと、前期比12.6%の増加となります。特にユニットハウスのレンタルの売上高が、10,609百万円（前期比11.1%増）となったことが、大きく業績の

向上に寄与しました。民間設備投資の増加に伴い、建設現場向けユニットハウスの受注も好調に推移し、稼働率も高水準で推移しています。

一方、利益面におきましては、SPACE NAVI事業（ユニットハウスの展示販売）の新規出店、およびU-SPACE事業（収納スペースのレンタル）の新規出店・閉鎖に伴い、販管費が増加しました。店舗スタッフや建築技術者の積極採用による人件費の増加や新規店舗の経費の増加が影響しております。その結果、当期の営業利益は1,234百万円（前期比28.6%減）、経常利益は1,145百万円（前期比31.9%減）となりました。

## 第38期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)の見通しについて

SPACE SERVICE事業の建設現場向けの仮設ユニットハウスのレンタルについては、民間設備投資の増加に伴い、38期も大手ゼネコンを中心として、堅調に推移すると予想しております。引き続き、レンタル用ユニットハウスへの投資を積極的に行い、市場シェアの拡大を図る計画です。

U-SPACE事業につきましては、販売拠点の拡充を推し進めるため、積極的な投資を行ってまいります。また、今後の事業拡大の柱として位置づけている、個人や中小企業のお客様向けにユニットハウスを販売するSPACE NAVI事業では、販売拠点を拡大するとともに、オフィス用ユニットハウス【Quo(クオ)】の販売に努めてまいります。

## Join the Frontier

「組織は、その時々々の社会システムに必要とされなければならない。」これは私の信念です。21世紀のキーワードの一つである「資源循環型社会の形成」に貢献していくことが、三協フロンティアの存在理由であると考えています。当社では、「Join the Frontier」を当期のスローガンに掲げました。これは、「モバイルスペースを通

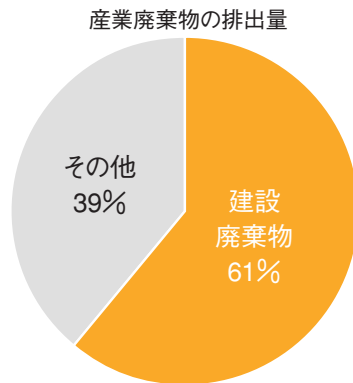


じて、資源循環型社会を実現する」という私たちの存在理由を、全社員で今一度確認しあい、この思いをお客様や株主の皆様、取引先や学生など、様々な方に広げていこうとするものです。

産業廃棄物の排出量の約60%が取り壊した建築物等から排出される建設廃棄物であるといわれています。当社のユニットハウスは、移動可能かつ再利用可能な建物であり、撤去・移設時にもほとんど廃材が排出されません。このような繰り返し使える当社のユニットハウスは、資源循環型社会の実現に寄与するものと考えています。我々の成長が地球環境改善につながるとの認識をもち、製品を通じて社会に還元できることを社員一人ひとりが真摯に考え、行動してまいります。

株主の皆様方のご期待に添えることができるよう、全社一丸となって取り組んでいく所存でございますので、今後ともより一層のご指導、ご鞭撻を頂戴できますよう、衷心よりお願い申し上げます。

平成18年6月

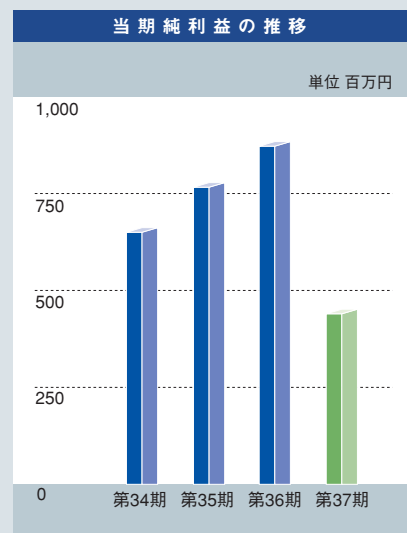
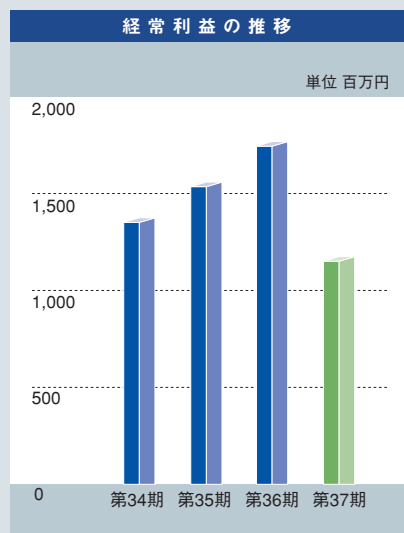
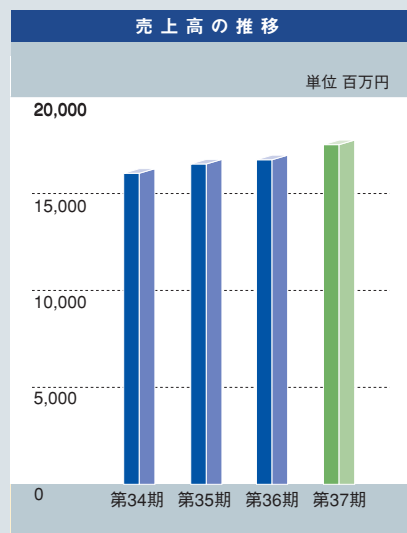


出所：日本経団連 環境自主行動計画「廃棄物対策編」  
-2005年度フォローアップ調査結果-

## 業績ハイライト

科目 \ 期別	第34期 (2003年3月期)	第35期 (2004年3月期)	第36期 (2005年3月期)	第37期 (2006年3月期)
売上高(千円)	16,005,659	16,465,236	16,758,846	17,473,985
経常利益(千円)	1,338,565	1,548,684	1,681,711	1,145,577
当期純利益(千円)	647,586	769,126	906,537	484,180
1株当たり当期純利益(円)	56.29	68.81	81.12	21.67
総資産額(千円)	23,163,584	24,804,658	26,371,030	27,461,416
純資産額(千円)	14,230,432	14,828,095	15,554,378	15,618,410
1株当たり純資産額(円)	1,272.16	1,326.85	1,391.94	698.94

- (注) 1) 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により算出しております。  
また、1株当たり純資産額は期末発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数により算出しております。  
2) 平成17年11月18日付けをもって普通株式1株につき2株の割合をもって分割しております。  
なお、第37期の1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産は、期首に分割が行われたものとして計算しております。



#### 免責条項

本報告書で記述されている通期の業績見通しなど将来についての事項は、予期しない経済状況の変化など様々な要因の影響を受けるため、その結果については当社が保証するものではありません。

## 東京モーターショーで約260棟の ユニットハウスをご利用いただきました。

平成17年10月22日から開催された東京モーターショーでは、事務所や店舗として、約260棟のユニットハウスを出荷しました。

チケット売り場やグッズの販売ブース、食品販売店舗、控え室、救護室など、用途は様々。設置・建て方作業は3日間で行い、東京モーターショー終了後は2日間で解体作業を終了しました。ユニットハウスのレンタルとは、「人材派遣業」ならぬ「空間派遣業」のようなもの。変化する空間需要に対応し、必要なときに必要なだけ空間を提供しています。

東京モーターショーをはじめとして、短期間のイベント時には、イベントを盛り上げる影の立て役者として、ユニットハウスが様々なところで空間を創り出しています。



受付案内所



スタッフ休憩所



食品販売店舗



グッズ販売店舗

## 期間限定のカフェとして、 弊社のユニットハウスが採用されました。

東京都港区青山に、期間限定のカフェがオープン。このカフェは、ブランドショップ、オープン前のプロモーションを目的として誕生しました。

当社のユニットハウス『Quo(クオ)』を用いたこの空間は、カフェとして利用される前に、写真展示会場として利用されていました。今回、ユニットハウスの枠組はそのままに、パネルの変更と内装工事により、全く違った建物に生まれ変わりました。

プロモーション期間が終了し、役目を終えた『Quo』は当社が回収し、整備を行ってから、新たな活躍の場へと出荷します。

期間限定の空間を創り出すユニットハウスは、都市のすき間を刺激する「街のカンフル剤」として、活躍しています。



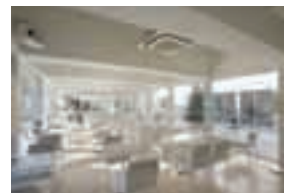
外観の様子



夜間のライトアップ



店内の様子



店内の様子

### SPACE SERVICE事業

仮設ユニットハウスのレンタル・販売。ゼネコン向けの建設現場事務所だけでなく、イベント時には物販ブースや保管庫として、災害時には仮設住宅として、様々なシーンで活躍しています。

SPACE SERVICE事業の売上高は、前期比884百万円(7.8%)増加の12,222百万円となりました。都市部を中心に建築市場が活況していることや、プレハブから、安全面や環境面でより優れているユニットハウスへの移行が進んでいることなどを背景としています。第37期の稼働棟数は、全ての月で前年を上回るペース(前期比11.4%増)で推移しました。

今後も引き続き、当社の強みを生かせる中～大型の連棟物件の受注獲得に注力していきます。また、レンタル用ユニットハウスへの投資を積極的に行い、市場シェアの拡大を図っていきます。

※事業の名称を『TP』事業から、『SPACE SERVICE』事業に改称しました。「必要などきに必要だけ空間を派遣する」というコンセプトを、より明確に打ちだしていくためです。

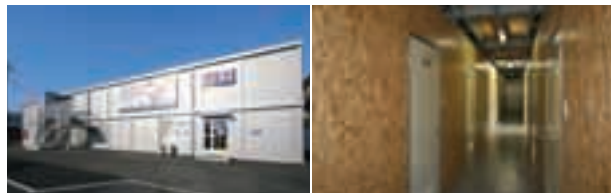


### U-SPACE事業

ご家庭のお荷物やオフィスの書類・在庫品など、あふれかえる荷物をまとめて収納するスペースを提供するトランクルームサービス。すっきり快適な生活をサポートします。「あなただけのスペース ～U-SPACE～」をご活用ください。

U-SPACE事業の売上高は、前期比141百万円(44.8%)増加の459百万円となりました。従来から推し進めてきた、屋外にユニットハウスを設置するタイプから、ユニットハウスにより大型店舗を建設し、その中を間仕切り、建物には防犯設備や空調設備、照明設備などが備わっているタイプへと、店舗モデルの変更を行っています。この方針の変更は、今後起こると予想されるトランクルーム業者間の価格競争に対応することと、サービスの差別化をすることで将来の事業拡大につながるためのものです。

このような、空調やセキュリティを強化した高付加価値トランクルームへ移行するため、従来の店舗の閉鎖および新規出店を行っています。その結果、当期末においては83店舗5,863BOXとなりました。今後も新規出店をすすめ、レンタルスペースビジネスの拡大を図っていきます。



## SPACE NAVI事業

お客様の必要な空間をご案内・ご提案する店舗、それがSPACE NAVIです。事務所として、店舗として、倉庫として、様々な用途にご利用いただけるユニットハウスを販売しています。

SPACE NAVI事業の売上高は、前期比818百万円(25.5%)増加の4,021百万円となりました。高品質・低価格の事務所用ユニットハウス『クイックオフィス・クオ【Quo】』の受注が拡大しています。

第37期は、より多くのお客様のご要望に対応できるよう、【Quo】の製品開発を進め、バリエーションを増やしました。その結果、2階建てや多連棟、寒冷地での設置が可能となりました。また、お客様に「建物を提供する」だけでなく、「時

間という価値を提供する」という提案営業の強化に努めています。ユニットハウスの特異性により生み出される価値により、他製品との差別化を図っていきます。

また、店舗数は、当期末88店舗となりました。今後も引き続き、新規出店を計画し販売拠点を拡充します。そして、中古ユニットハウスを拡販する営業拠点から、【Quo】を中心とした新棟のユニットハウスを拡販する営業拠点へとシフトしていきます。



すく来るオフィス

# Quo

クイック・オフィス【クオ】

## お客様に貴重な時間をご提供します。

URL:<http://www.spacenavi.net/quo/>

オフィス向けのユニットハウスシリーズ【Quo(クオ)】。SPACE NAVIで販売している主力商品で、主に、中小企業のお客様に販売しています。今回の事業報告書の表紙にある物件も、全てこの【Quo】を使用しています。

【Quo】の最大の特徴は、その名の由来「クイック・オフィス」の通り、全ての過程で「速い」こと。ご来店からご契約まで、ご契約からお引渡まで、そしてご利用開始後も、様々な「時間」のメリットがあります。お客様に余計な時間や手間をとらせません。短縮された時間は、お客様のお仕事やプライベートに活用していただけます。

【Quo】によって建物を建てることに、どんな付加価値があるのか。私たちは「時間」という付加価値をつけて、お客様にご提案していきます。



### 新潟工場

#### エンジニアとしてのプライドがあります。

今回は、当社の主力工場の1つ、新潟工場をご紹介します。高い品質を維持しながら、安定した供給を実現するため、徹底的な品質管理体制で生産現場を管理するスタッフたち。エンジニアとしてのプライドが、製品を創り出す原動力となっています。



#### 基本情報

住所	新潟県北蒲原郡聖籠町
総面積	約68,000㎡ (約20,800坪)
創設	1990年
生産製品	主にレンタル用ユニットハウス
標準生産能力	月産約1,000棟
従業員数	100名

### ユニットハウスの生産工程

#### 工場内全体の様子



最長174mの生産ライン。  
整理・整頓・清潔・清掃を心がけています。

#### 溶接工程①



ロボットによる屋根部分の溶接です。このほか、床や各種パネルの溶接があります。

#### 溶接工程②



ロボットにより片側を溶接した後、自動で反転させ、反対側をさらに溶接します。



## 溶接ロボット導入により、加工費のコストダウンと生産性の向上を達成しました。

2004年の夏に生産ライン改革を行い、溶接ロボットを導入。これまで人的作業だった溶接作業をロボット化し、生産能力の増強を図りました。この設備投資の結果、月産700棟～800棟だったのが、月産1,000棟まで生産可能となっています。また、加工費を約20%削減しました。第37期には、約11,300棟のユニットハウスを生産しています。

## 新潟県中越地震では、応急仮設住宅359戸を設置しました。

2004年11月に発生した新潟県中越地震のときには、応急仮設住宅建設に対応するため、新潟工場では生産体制を2交代制にして対応。月産1,500棟を超えるユニットハウスを生産しました。

新潟工場 工場長  
松崎和秀

新潟工場は主にレンタル用ユニットハウスの生産を行っており、設備投資や改善活動によって生産能力向上を図っています。今後も適正在庫管理を推進し、より高度な生産技術の構築を目指します。



応急仮設住宅（外観）



応急仮設住宅（内観）

### 塗装工程



焼付塗装により、安定した品質の塗装を行います。

### 組立工程



電気配線や内装を施した屋根、床、柱などを組立てます。

### 出荷待ち



完成したユニットハウスは折りたたまれてストックヤードに保管されます。

## 株主アンケート結果のご報告

第37期中間事業報告書アンケートでは、株主の皆様から多くの貴重なご意見・ご感想をいただきました。ご協力いただきました方々に対し、厚く御礼申し上げます。当

社では、株主の皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、今後の経営方針やIR活動に反映させていきたいと考えております。

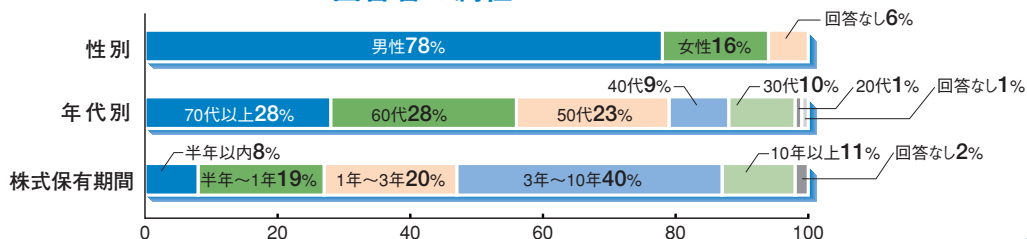
### ご回答者の属性

ご回答者総数

225名

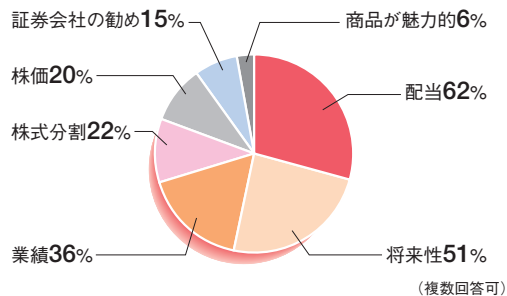
回収率

26.5%



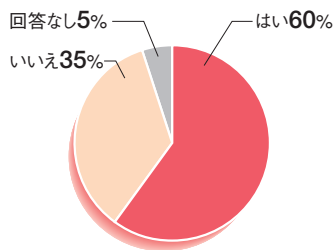
**Q** 当社の株式の購入ポイントは  
何ですか。

**A**



**Q** 説明会や工場見学に参加したいですか。

**A**



特に、「工場見学をしたい」というご要望をいただきました。今回の事業報告書で、弊社の主力工場である新潟工場を一部ご紹介いたしましたがいかがでしたでしょうか。分かりにくかった点、取り上げてほしいテーマなど、ご意見をお聞かせください。まずは、事業報告書やホームページを利用して、情報を開示しながら、今後は個人投資家向けの説明会や工場見学なども検討したいと考えております。

## 株主様からの声

**ホームページ  
でのIR情報を  
充実させて  
ほしい。**

2006年4月に当社ホームページをリニューアルいたしました。今後、事業報告書・ホームページをはじめとするIRツールのさらなる充実を図り、株主の皆様にとって有益な情報の適時開示に努めてまいります。皆様からのご意見を参考に、IRツールの見直しを図ってまいりますので、ぜひ、ご意見・ご要望をお聞かせください。



<http://www.sankyofrontier.com/ir/index.html>

**SPACE NAVI  
の店舗は、  
どんな店舗  
ですか。**

SPACE NAVIの店舗では、ユニットハウスを展示しており、出来上がった実物を目で見て確かめていただくことができますので、安心してご購入いただけます。そのため、展示してあるタイプと同じものをご希望されるお客様が多くいらっしゃいます。また、営業スタッフは嘱託社員とパート社員の2名で、お客様とのコミュニケーションを大切に店舗づくりを行っています。

モデル店舗である柏中央店（千葉県柏市）では、第37期にショールームを設置いたしました。これは【Quo】の5連棟2階建ての建物で、ユニットハウスの1つひとつがオフィス、ショップ、リビン

グなどに分けられています。これまでのユニットハウスのイメージを覆す建物として、お客様からの注目も高く、遠方よりご来店いただくお客様もいらっしゃいます。



SPACE NAVI柏中央店のショールーム

当社は、これから、株主の皆様と双方向のコミュニケーションを推進し、長期にわたって皆様からご支援いただけるよう、全社一丸となって企業価値向上を目指してまいり

ます。今後ともアンケートへのご意見、ご協力をお願い申し上げます。

# 財務諸表

## 貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	第37期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	第36期 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	7,396,573	8,068,759
現金及び預金	808,984	2,007,777
受取手形	1,921,982	1,689,572
営業未収入金	2,536,566	2,476,115
売掛金	616,479	628,555
棚卸資産	1,320,439	1,166,440
繰延税金資産	119,098	101,701
その他	144,022	102,095
貸倒引当金	△ 71,000	△ 103,500
固定資産	20,064,843	18,302,270
有形固定資産	18,509,960	16,835,625
Point 1 レンタル資産	10,193,910	8,442,356
建物	1,240,265	1,197,381
土地	6,429,415	6,571,517
その他	646,367	624,371
無形固定資産	396,138	396,195
投資その他の資産	1,158,744	1,070,449
繰延税金資産	176,655	72,432
その他	1,038,089	1,049,017
貸倒引当金	△ 56,000	△ 51,000
資産合計	27,461,416	26,371,030

### Point 1

#### 【レンタル資産】

レンタル用ユニットハウスへ4,148百万円の投資を行いました。3月末の保有棟数は59,409棟(前期末比6,905棟増)となりました。年間平均稼働率は80.7%と高い水準で推移しています。

(単位:千円)

科目	第37期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	第36期 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債	7,487,299	10,330,038
支払手形	450,574	992,991
買掛金	2,190,698	2,690,935
Point 2 短期借入金	2,100,000	2,156,400
1年以内償還予定社債	—	1,500,000
未払費用	1,455,295	1,350,522
未払法人税等	289,860	462,695
賞与引当金	116,500	98,500
その他	884,371	1,077,992
固定負債	4,355,706	486,613
Point 2 長期借入金	4,000,000	124,375
退職金給付引当金	325,241	329,331
その他	30,465	32,906
負債合計	11,843,006	10,816,651
<b>資本の部</b>		
資本金	1,545,450	1,545,450
資本剰余金	2,698,150	2,698,150
利益剰余金	11,615,896	11,550,742
その他有価証券評価差額金	15,084	14,783
自己株式	△ 256,170	△ 254,747
資本合計	15,618,410	15,554,378
負債資本合計	27,461,416	26,371,030

### Point 2

#### 【短期借入金・1年以内償還予定社債・長期借入金】

社債の償還資金のため、シンジケーション方式によるタームローンを組成しました。また、レンタル資産ならびにSPACE NAVI事業(ユニットハウスの展示販売事業)等の新規店舗出店への積極投資により、有利子負債の総額が2,319百万円増加しました。

## 損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	第37期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	第36期 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
<b>Point 4</b> 営業収益	17,473,985	16,758,846
レンタル料収入	11,587,075	11,496,504
製品売上高	5,886,910	5,262,342
営業費用	16,239,536	15,030,899
レンタル料収入原価	7,389,278	7,407,190
<b>Point 5</b> 製品売上原価	3,314,723	2,659,616
<b>Point 6</b> 販売費及び一般管理費	5,535,534	4,964,092
営業利益	1,234,448	1,727,947
営業外収益	48,656	46,875
営業外費用	137,527	93,111
経常利益	1,145,577	1,681,711
特別利益	62,853	27,812
<b>Point 7</b> 特別損失	231,421	32,707
税引前当期利益	977,009	1,676,816
法人税等	492,828	770,279
当期純利益	484,180	906,537

### Point 4

#### 【営業収益】

前期の新潟県中越地震の震災特震などを除くと、売上高は前期比12.6%の増加となりました。

### Point 5

#### 【製品売上原価】

中古販売から新棟販売へシフトしたため、製品売上原価率は前期比5.8ポイント上昇しました。

### Point 6

#### 【販売費及び一般管理費】

SPACE NAVI事業(ユニットハウスの展示販売事業)およびU-SPACE事業(収納スペースのレンタル事業)における新規店舗の出店、それに伴う人件費の増加により、販売費及び一般管理費は571百万円増加しました。

### Point 7

#### 【特別損失】

遊休資産の土地(旧広島センター用地および旧社員寮用地)の減損損失204百万円を計上しました。

## 企業の概況

### 会社概要

**商号** 三協フロンテア株式会社  
**資本金** 15億4,545万円  
**代表者** 代表取締役社長 長妻 貴嗣  
**設立** 昭和44年12月5日  
**事業内容** 1.ユニットハウスの製造・販売・レンタル  
 2.トランクルームの製造・販売・レンタル  
 3.立体駐車場装置の製造・販売・レンタル

<b>役員</b>	取締役会長	長妻和男	取締役執行役員	山本敏朗
	代表取締役社長	長妻貴嗣	取締役執行役員	多木俊男
	常務取締役	端山秀人	常勤監査役	海保俊雄
	取締役執行役員	久納正義	監査役	鈴木将雄
	取締役執行役員	三戸茂夫	監査役	重田龍男
	取締役執行役員	小山栄英	監査役	山崎直人
	取締役執行役員	石原幸夫		

(平成18年6月28日現在)

**特定建設業許可** 国土交通大臣許可(特-15)第18154号  
**一級建築士事務所登録** 千葉県知事登録第1-0204-1483号

### ネットワーク (平成18年3月31日現在)

**関西・中四国地区**  
 支店・営業所 5拠点  
 SPACE NAVI 19店舗  
 U-SPACE 6店舗  
 工場 1拠点  
 サービスセンター 5拠点

**中部地区**  
 支店・営業所 6拠点  
 SPACE NAVI 10店舗  
 U-SPACE 7店舗  
 工場 1拠点  
 サービスセンター 4拠点

**北海道・東北地区**  
 支店・営業所 4拠点  
 SPACE NAVI 5店舗  
 U-SPACE 4店舗  
 工場 1拠点  
 サービスセンター 4拠点

**九州地区**  
 支店・営業所 4拠点  
 SPACE NAVI 5店舗  
 工場 1拠点  
 サービスセンター 2拠点

**関東地区**  
 支店・営業所 11拠点  
 SPACE NAVI 49店舗  
 U-SPACE 66店舗  
 工場 1拠点  
 サービスセンター 7拠点



新潟工場(新潟)



久留米工場(福岡)



岩井工場(茨城)



仙台工場(宮城)



本社(千葉)

## 株式の概況 (平成18年3月31日現在)

### 会社が発行する株式の総数

60,000,000株

### 発行済株式の総数

23,356,800株

### 1単元の株式の数

1,000株

### 株主数

918名(前期末比1名増)

(注)平成17年9月5日開催の取締役会決議に基づき、平成17年11月18日をもって普通株式1株につき2株に分割いたしました。これにより株式数は11,678,400株増加し、発行済株式総数は23,356,800株となっております。

### 大株主

株主名	持株数	議決権比率	当社の大株主への出資状況	
			持株数	出資比率
(有)和幸興産	9,733千株	43.64%	一千株	—%
長妻 貴嗣	2,823	12.65	—	—
長妻 和男	2,148	9.63	—	—
ドレスナーバンクエージーフランクフルト エクイティーズカスタマーズアカウント	925	4.15	—	—
日本マスタートラスト信託銀行(株)(リテール信託口)	491	2.20	—	—
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	407	1.82	—	—
(株)東日本銀行	327	1.47	100	0.05
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	207	0.93	—	—
三菱UFJ信託銀行(株)	200	0.90	—	—
(株)千葉銀行	195	0.87	10	0.00

(注)当社は自己株式を1,011千株保有していますが、上記大株主からは除外しています。

## 株主メモ

**事業年度** 4月1日～翌年3月31日

**定時株主総会開催時期** 6月下旬

**同総会議決権行使基準日** 3月31日

その他必要ある場合は、あらかじめ公告します。

**期末配当金支払基準日** 3月31日

**中間配当金支払基準日** 9月30日

**公告掲載URL** <http://www.sankyofrontier.com/>

**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社

**同事務取扱場所** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

**同取次所** 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 全国本支店

**郵便物送付先** 〒171-8508  
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

**電話お問合わせ先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-707-696 (フリーダイヤル)  
自動音声応答サービス 0120-86-4490

【住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承っております。】

**単元未満株式の買取請求および買増請求** 単元未満株式の買取請求および買増請求は、上記事務取扱場所および取次所にて受け付けております。ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引の証券会社にお申し出ください。

また、買増請求は、毎年3月31日の12営業日前から3月31日まで、および9月30日の12営業日前から9月30日まではお取扱いができませんので、ご注意ください。



 **三協フロンティア株式会社**

千葉県柏市新十余二5番地  
Tel 04-7133-6666

<http://www.sankyofrontier.com/>